



ドライブレコーダー **AMEX-A03α**

取扱説明書

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
製品を安全かつ正しくお使い頂くため、あらかじめ本書をよくお読みになり
内容を十分にご理解の上で製品を使用してください。
また本書末尾に保証書が付属しておりますので、紛失のないよう保管してく
ださい。

はじめに	
安全上のご注意	5
使用上のご注意	7
パッケージ内容一覧	9
本体各部名称	10
機器の設置	
取付方法 / 取付の注意	12
SD カードの取付について	14
電源の入れ方	15
内蔵バッテリーについて	17
本機の使い方	
ご使用を開始される前に（最初に行う設定）	
3つのモード / モード切替について	18
動画撮影モード	
録画の開始	19
録画の停止	20
キー操作と画面表示（動画モード）	21
動画設定	
解像度設定	23
ループ録画設定	24
露出設定	25
録音設定	26
日付表示	27
G センサー（衝撃保護）	28
G センサー（映像保護のタイミング）	29


動体検出設定	30
静止画撮影モード	
静止画を撮影するには	31
キー操作と画面表示（静止画モード）	32
静止画設定	
撮影モード設定	34
解像度設定	35
連写設定	36
画質設定	37
シャープネス設定	38
ホワイトバランス設定	39
カラー設定	40
ISO 設定	41
露出設定	42
クイックビュー設定	43
日付表示設定	44
再生モード	
映像を再生するには	45
キー操作と画面表示（再生モード）	47
再生設定	
消去	49
保護	50
保護解除	51


パソコンでの映像再生	
パソコンへの接続方法（SDカード）	52
パソコンへの接続方法（USB接続）	53
パソコンからの再生方法	54
その他の設定	
時刻設定	55
オートパワーOFF	56
操作音	57
言語	58
周波数	59
フォーマット	60
デフォルト設定	61
省電力モード	62
バージョン	63
仕様書	64
故障かなと思ったら	67
製品保証書	（本書末尾）


はじめに


安全上のご注意


ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使い頂き、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ずお守りくださいますようお願い申し上げます。

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。(左の例は感電注意)


 禁止の行為であることを告げるものです。(左の例は分解禁止)


 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
(左の例はシガープラグコードを抜く)







免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置(取り付け・取り外しなど)により生じた車両等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。

警告

 水などがかからないようにしてください
■本製品の上に(花瓶・植木鉢・コップ)や水などの入った容器または金属物をおかないで下さい。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

 分解・改造しないでください
■本機を分解・改造しないで下さい。事故・火災・感電の原因となります。

	<p>異常状態で使用しないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ■発熱していたり煙がでている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止して下さい。煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼下さい。お客様による修理は危険ですので絶対にしないで下さい。
	<p>この機器の取扱について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。 ■本機や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないで下さい。
	<p>機器やケーブルが破損し火災・感電の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■濡れた手で本製品に触れないで下さい。感電の原因となります。
	<p>異物が入った時は</p> <ul style="list-style-type: none"> ■本製品を濡らさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。 ■異物や水が本機内部に入った場合は、シガープラグコードを抜いて、販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	<p>落としたり、破損したときは</p> <ul style="list-style-type: none"> ■本機を落としたりして、破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡下さい。
	<p>バッテリーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ■バッテリーは消耗品のため、約6か月以後より徐々に動作時間が縮まることがあります。(使用環境により異なります) ■長時間直射日光に晒したり、温度が急変する場所に放置しないでください。夏季に車内密閉された空間などに放置する場合は、バッテリーの発熱、膨張などによって爆発の恐れがあります。長期間使わない場合は直射日光を避けて通風が良いところに保管してください。 ■長時間使わない時は、バッテリーから漏液が流れ出ることがあります。バッテリーの漏液が肌に付いた時は流水で十分洗ってください。もし目に入った時には絶対に揉まずに水で洗った後、専門医の診察を受けてください。

注意

<p>設置場所について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■フロントガラスのドライブレコーダー取り付け位置は、法律により制限されています。フロントガラス実長20%範囲内の、フロントガラス上部に取り付けてください。この際、ルームミラーの動きを妨げないように注意してください。 ■湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。
<p>この機器の取扱について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■本機に付属のケーブルをストーブ等の熱器具に近づけないで下さい。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。 ■シガープラグコードを抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張らないで下さい。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
<p>ご使用にならないときは</p> <ul style="list-style-type: none"> ■エンジンを止めてもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合ご使用にならないときは、安全のためシガープラグコードを抜いて下さい。
<p>microSDカードについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ■microSDカードは一方方向にしか入りません。無理に押し込むと機器が壊れることがあります。

使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。安全運転をお心がけください。
- 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。

録画についての注意

- ・ 本機は連続で映像を記録しますが、全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- ・ 本機は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- ・ 本機の故障や本機使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害については、弊社は一切その責任を負いません。
- ・ 本機で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、弊社は一切その責任を負いません。
- ・ L E D式信号機は色の識別ができない場合や、点滅して撮影される場合があります。その場合は、周辺車両の動きや前後の映像より判断してください。それにより発生した損害については弊社は 一切の責任を負いません。
- ・ 本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危険な運転は絶対におやめください。
- ・ 運転者は走行中に本機を操作しないでください。上書き禁止にするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。
- ・ 事故発生時は、録画データが上書きされないように必ずSDカードを保管してください。
- ・ 本機は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取り扱いをされますと、データが破損する恐れがあります。
 - ※本体に静電気や電気ノイズが加わった場合
 - ※水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合
 - ※長期間使用しなかった場合

アイドリングストップ車での使用について

- ・一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本体の電源が落ちる場合があります。

microSD カードについての注意

- ・SDカードの取出しは、必ず電源OFFの状態で行ってください。本機動作中にSDカードの取出しや、挿入を行うとSDカードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- ・SDカードは消耗品ですので、定期的に新品への交換をお勧め致します。長期間ご使用になると、劣化に伴う不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合や、SDカードのエラーとなり使用できない場合があります。
- ・SDカードの消耗に起因する故意または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
- ・重要な記録データは、パソコンに保存する等、別媒体での保管をお勧めします。
- ・SDカードは必ず本機でフォーマット後、使用してください。
- ・SDカードのメーカーによっては、相性の問題で使用できない可能性がございます。相性による商品の動作保証はございませんので予めご注意ください。
- ・弊社でのSDカード推奨はclass10以上となっております。
- ・SDカードは消耗品ですので一定の使用期間が経つとメモリの一部が損傷されて正常な録画ができない場合があります。
- ・録画映像を常に点検して、定期的（週1回）フォーマット（FAT 32形式）し、使用してください。

撮影された映像について

- ・本機は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや、影が生じることがあります。これは広角レンズの特性であり、異常ではございません。

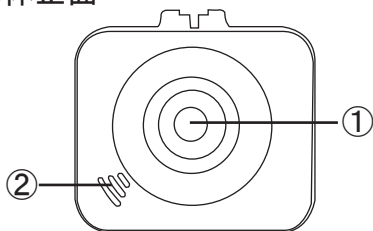
パッケージ内容一覧

パッケージを開封されますと、下記の物が入っておりますのでご使用前にご確認ください。

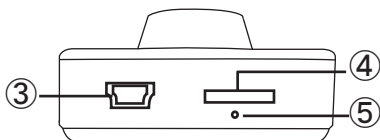
1. ドライブレコーダー本体
2. 取付ブラケット
3. シガーソケット用電源アダプター（ケーブル長：約 3.4 m）
4. 取扱説明書（本書）
5. U S Bケーブル
6. microSD カード（SD カード変換アタッチメント付）

本体各部名称

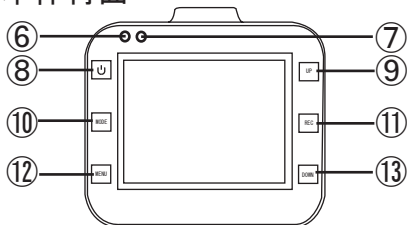
本体正面



本体側面



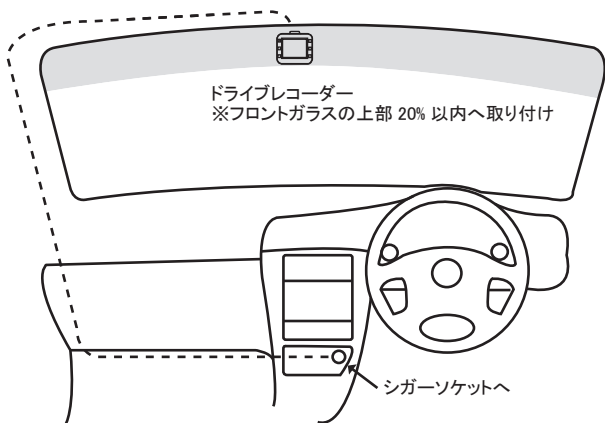
本体背面



- ①レンズ
映像撮影部となります。
- ②音声マイク / スピーカー
周囲の音を収集します。
動作音を発します。
- ③USB端子
電源アダプターと接続することで充電を行います。
- ④SDカードスロット
記録用SDカードを挿入します。
- ⑤リセットボタン
本体のリセットを行います。
- ⑥充電ランプ（赤）
本体が充電中であることを表示します。
- ⑦電源ランプ（緑）
※点滅 = 録画中
※点灯 = スタンバイ
（録画停止中）
- ⑧電源ボタン
電源のON / OFFを行います。
- ⑨UPボタン
カーソル移動に使用します。
- ⑩モードボタン
モードの切り替えを行います。
- ⑪録画ボタン
録画、撮影の開始、メニュー操作時の決定を行います。
- ⑫メニューボタン
メニュー画面を開く際に使用します。
- ⑬DOWNボタン
カーソル移動に使用します。

機器の設置

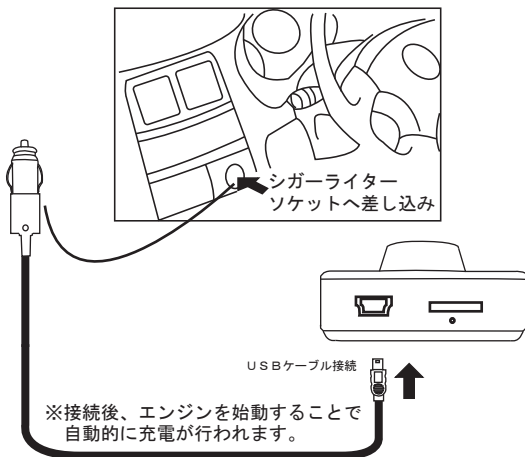
取り付け方法



取り付けの注意

- ・フロントガラス実長 20% 範囲内の、フロントガラス上部に取り付けてください。
- ・視界の妨げにならないように取り付けてください。
- ・ルームミラーに干渉しない場所へ取り付けてください。
- ・エアバックの動作の妨げにならないように取り付けてください。
- ・車検証等のステッカーに重ならないように取り付けてください。
- ・運転の妨げにならない場所へ取り付けてください。

※本機はノイズ対策品ですが、地デジ、ナビ等の電子機器へ影響を与え誤作動を起こす場合がございます。他電子機器とは、なるべく離して設置してください。



- ※シガーライターソケットへの差し込みの際は、運転中の振動などで差し込みが外れないように注意してください。
- ※ガラス接着面の脱脂、埃をきれいに除去してください。



両面テープを剥がし
フロントガラスへ
取付けます。

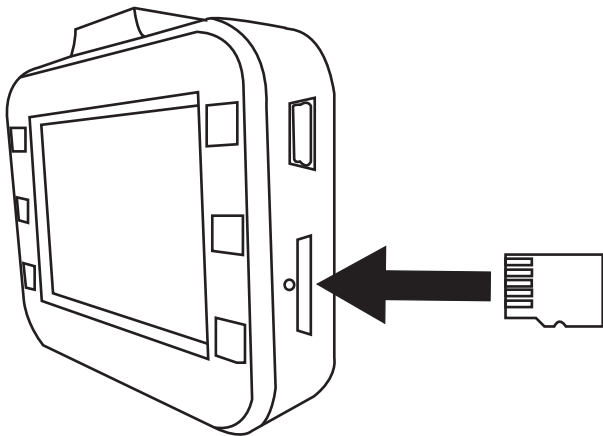


リング部を緩めて本体
の角度を調節します。

- ※リング部を緩めずに角度調節を行うとブラケットが破損する恐れがあります。
- ※製品がしっかりと取り付けられているかを必ずご確認ください。
製品落下による製品及び車両への破損につきましては、弊社にて責任は負いかねますので、ご了承ください。

SD カードの取り付けについて

SD カードの取り付け、取り外しは必ず電源を切った状態で行ってください。



- ・ 付属 SD カードの端子面をモニター側に向け、本体の SD カードソケットへカチッと音が鳴るまで差し込んでください。
- ・ 誤った向きで無理に差し込みますと、破損に繋がる恐れがありますのでご注意ください。
- ・ カードを取り外す場合はカードを奥へ押し込んで頂き、カチッと音が鳴りましたら引き抜いてください。

電源の入れ方

エンジン起動と連動



シガーソケット用電源アダプターをシガーライターソケットへ差し込みます。



車のエンジンをかけると自動的に電源が入り、起動画面が表示されます。その後、自動録画が開始されます。

手動で電源を入れる



手動で本体の電源を入れる場合は、電源スイッチを長押しします。



本体の電源が入り、起動画面が表示されます。

その後、自動録画が開始されます。

内蔵バッテリーについて



シガーソケット用電源アダプターをシガーライターソケットへ差し込み電源を供給することで充電が開始されます。

電力状態	満タン	残量低	残量無	通電中
アイコン				

内蔵バッテリー使用時は状態に応じて、画面上に上記のアイコンが表示されます。

内蔵バッテリー使用時は、満タンの状態で約30分ほどの動作が可能です。

本機の使い方

ご使用を開始される前に

本機をご使用いただく前に下記の設定を行ってください。

- ・ microSD カードのフォーマット（説明書 60 P 参照）
- ・ 本機の日時設定（説明書 55 P 参照）

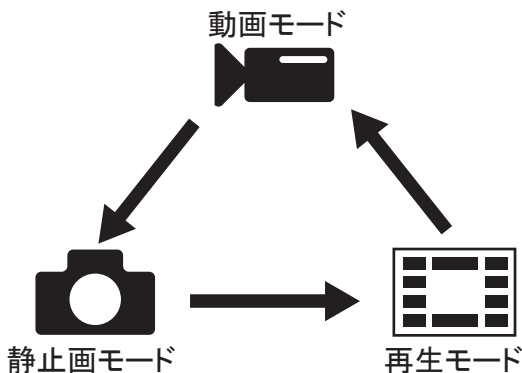
3つのモード

本機ではモードに応じて下記の動作を行うことができます。

- ・ **動画撮影モード** 走行中の映像を録画します。
- ・ **静止画撮影モード** 静止画撮影を行います。
- ・ **再生モード** 録画 / 撮影した映像の再生を行います。

※静止画撮影 / 再生モード時は衝撃の有無を問わず、録画しません

モードの切り替えについて



モード切替ボタンを押すと画面左上のアイコンが切り替わり、切替ボタンを押すたびに、上記の順番で各モードへ移行します。

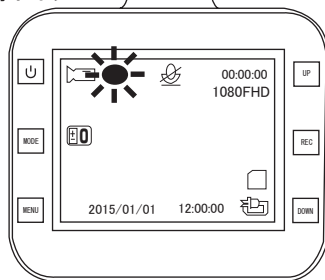
動画撮影モード

録画の開始



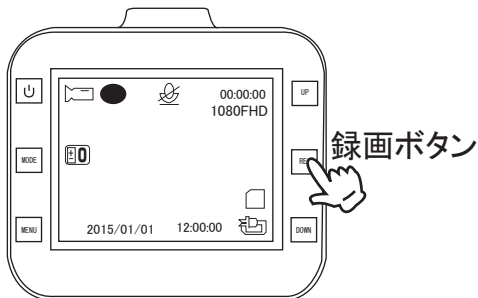
本体の電源を入れると起動画面が表示されます。

録画ランプ

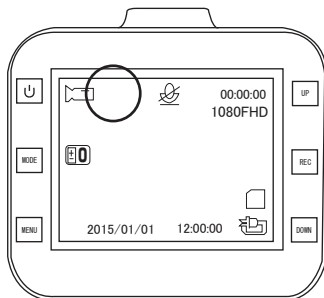


起動画面表示後、自動的に動画モードに切り替わり、画面左上部に録画ランプが点滅し、録画が開始されます。

録画の停止



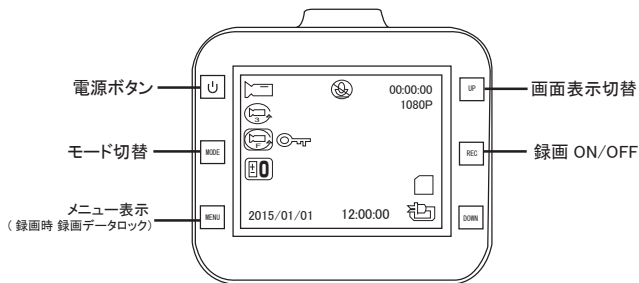
録画を停止する場合は、録画ボタンを押します。



録画ランプが消灯し、録画が停止します。

録画を再開する場合は、再度録画ボタンを押してください。

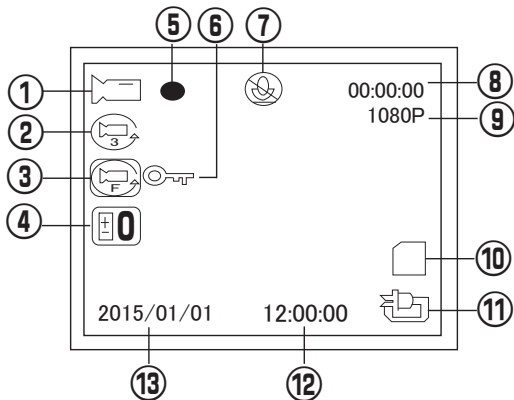
キー操作



※走行時に画面を消されたい方は UP ボタンを押してください。

録画中にメニューボタンを押すことにより画面を保護します。

画面表示と意味



①動画モード

動画モードであることを表示します。モード切替ボタンを押すことで静止画モードへ切り替えを行うことができます。

②ループ録画

ループ録画がONになっていることを表示します。

※ループ録画については24 Pを参照

③動体検出（モーション録画）

動体検出がONになっていることを表示します。

※動体検出については30 Pを参照

④露出

設定中の露出値を表示します。

※露出については25 Pを参照

⑤録画ランプ

点滅時、録画状態であることを表示します。録画ボタンを押すことで録画の開始・停止を行います。

⑥データ保護

動画データが保護された時に表示します。

※データ保護については28 P参照

⑦録音

録音状態を表示します。

※録音については26 Pを参照

⑧録画時間

録画中は録画時間、録画停止中は録画可能時間を表示します。

⑨解像度

設定されている解像度を表示します。

⑩SDカード

SDカード状態を表示します。

※SDカード未挿入時はINTマークになります。

⑪バッテリー

バッテリー残量を表示します。

⑫時刻

時刻を表示します。

⑬年月日

年月日を表示します。

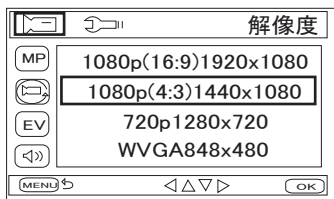
動画設定

解像度設定

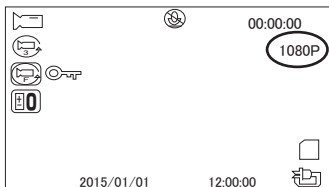
録画時の画面解像度（映像のサイズ）を設定できます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、解像度にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンにより指定したい解像度にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



指定した解像度がアイコンによって表示されます。

※設定をせずに終了したい場合はメニューボタンを押してください。

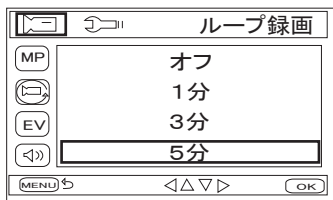
ループ録画設定（常時 / 上書き）

ループ録画設定では、録画した映像を古い順に上書きして、新しいデータの記録を行います。

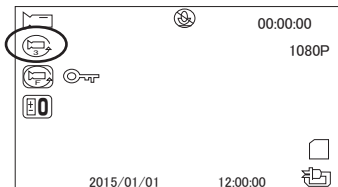
※オフ時は記録容量限界まで録画後、録画を終了します。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、ループ録画にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンにより指定したい時間にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



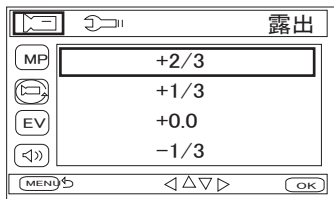
指定した時間のループ録画が、アイコンによって表示されます。

露出設定

露出設定では、露出（光の量）を設定できます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、露出にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、指定したい露出値にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。数値は "+" 側で明るく、"- " 側で暗くなります。

指定した露出値が映像に反映されます。

録音設定

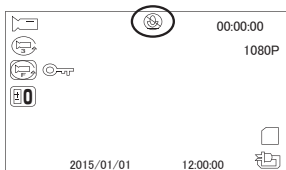
録音設定では、マイクのオン / オフを設定できます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、録音にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、録音設定のオン / オフにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



音声録画のオン / オフがアイコンにより確認できます。

※ 録画停止中、電源ボタン（1秒）を押すごとに、オン / オフの切り替えが可能です。

日付表示

日付表示のオン / オフを設定できます。



メニューボタンを押して、
メニュー画面を表示し、
日付表示にカーソルを合わせ、
録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、オン / オフにカーソルを合わせ、
録画ボタンを押します。

録画した映像に対して日付表示が反映されます。

※ P C再生時に使用

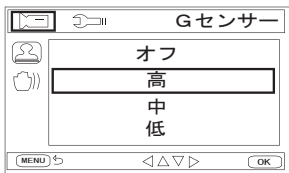
G センサー（衝撃保護）

衝撃時の映像保護のオン/ オフを設定できます。

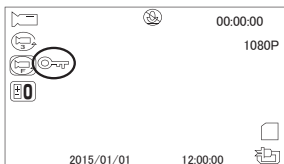
※ Gセンサーとは、事故発生時等の車体への急激な加速、減速を感じるセンサーです。
感知時の映像に保護をかけることにより、事故発生時等の重要な証拠映像を保護（上書き録画されない）することができます。



メニューボタンを押して、
メニュー画面を表示し、
Gセンサーにカーソルを合わせ、
録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、オン/
オフにカーソルを合わせ、
録画ボタンを押します。



衝撃検知時にデータ保護の
アイコンが表示されます。

G センサー（映像保護のタイミング）

ループ録画設定時、ファイルの切れ目の前後 5 秒以内で G センサーを検知した場合、下記の通り映像を保護します。

1. 通常時



現在、録画中のデータのみ保護します。

2. 録画時間 55 ～ 60 秒で G を検知



録画中のデータとその次のデータも同時に保護します。

3. 録画時間 0 ～ 5 秒で G を検知



一つ前のデータと現在録画中のデータを保護します。

※映像ファイルの取り扱いについて

保護ファイルが一杯になると画面上に”SDカード容量不足”と表示され録画を停止します。

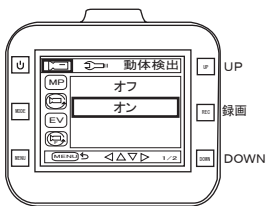
重要なファイルは外部メディア等に保管し、本機にてフォーマットを行ってください。

動体検出設定（モーション録画）

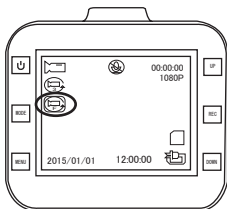
動体検出設定では、画面に動きのあった時のみ録画を行うモーション検知のオン / オフを設定できます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、動体検出にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、オン / オフにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



動体検出のアイコンが表示され、動体検出がスタートします。

※検知中はボタン操作が無効になります。

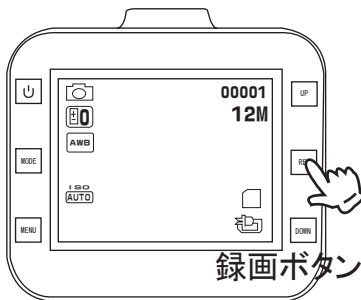
静止画撮影モード

静止画を撮影するには



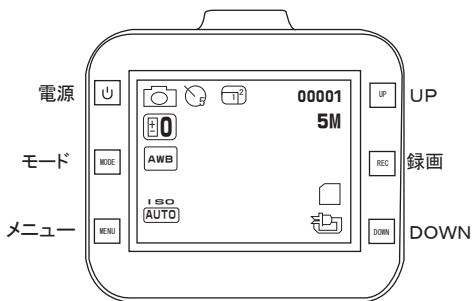
本体起動後、動画モードよりモード切替ボタンを押し、静止画モードへ切り替えを行います。

(※録画が行われている場合は録画を停止してください。)

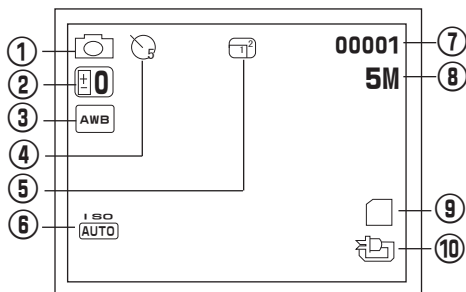


静止画モードへ切り替え後、録画ボタンを押すことにより、静止画撮影が行われます。

キー操作（静止画モード）



画面表示と意味



① 静止画モード

静止画モードであることを表示します。モード切替ボタンを押すことで再生モードへ切り替えを行うことができます。

② 露出

設定中の露出値を表示します。
※露出については 42 P を参照

③ ホワイトバランス

設定中のホワイトバランスの状態を表示します。

※ホワイトバランスについては 39 P を参照

④ 撮影モード

セルフタイマーが ON になっていることを表示します。

※撮影モードについては 34 P を参照

⑤ 連写

連写が ON になっていることを表示します。

※連写については 36 P を参照

⑥ ISO 感度

現在設定されている ISO 感度を表示します。

※静止画撮影時は衝撃の有無を問わず、録画しません

⑦ 撮影枚数

撮影可能枚数を表示します。

⑧ 解像度

設定解像度を表示します。

⑨ SD カード

SD カード状態を表示します。

⑩ バッテリー

バッテリー残量を表示します。

静止画設定

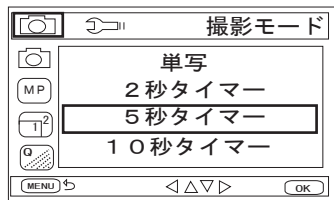
撮影モード設定

撮影モード設定では、タイマーでの撮影時間が設定できます。

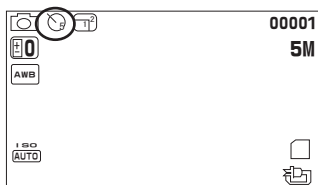
※ 2秒タイマーの場合は撮影ボタンを押した後、2秒後に撮影となります。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、撮影モードにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、指定したいタイマーの時間にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



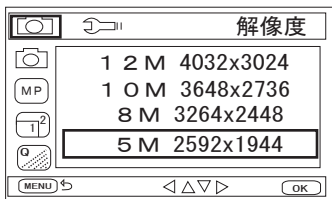
指定したタイマーの時間がアイコンによって表示されます。

解像度設定

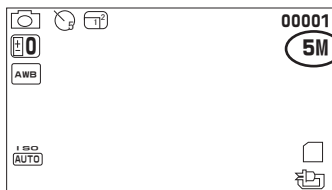
録画時の画面解像度（映像の鮮明さ）を設定できます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、解像度にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、指定したい解像度にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



指定した解像度がアイコンによって表示されます。

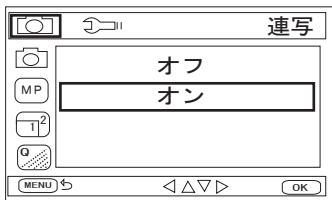
連写設定

連写設定では、連写撮影のオン / オフを設定できます。

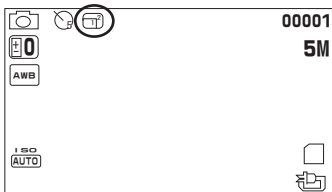
※連写撮影は5枚連続での撮影となります。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、連写にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、オン / オフにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



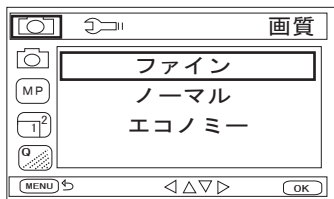
連写のオン / オフがアイコンによって確認できます。

画質設定

画質設定では、画質（映像のきれいさ）を設定できます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、画質にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、指定したい画質にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。

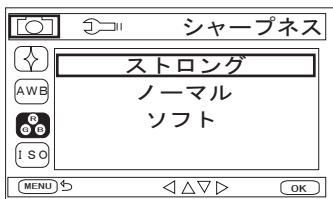
指定した画質が映像に反映されます。

シャープネス設定

シャープネス設定では、シャープネス(映像の輪郭)を設定できます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、シャープネスにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、指定したいシャープネスにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。

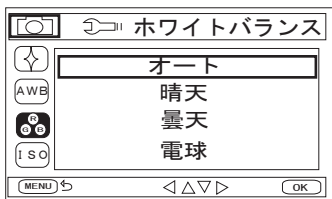
指定したシャープネスが映像に反映されます。

ホワイトバランス設定

ホワイトバランス設定では、ホワイトバランス（映像の白さ）を設定できます。

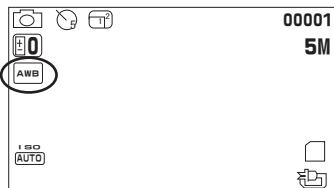


メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、ホワイトバランスにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、指定したいホワイトバランスにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。

電球 (色) = タングステン



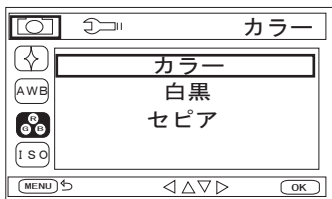
指定したホワイトバランスがアイコンによって表示されます。

カラー設定

カラー設定では、カラー（映像の色）を設定できます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、カラーにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、指定したいカラーにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。

指定したカラーが映像に反映されます。

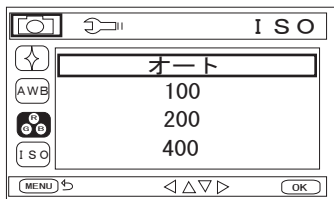
ISO 設定

ISO 設定では、ISO（フィルム感度）を設定できます。

※ ISO 感度は、数値が小さいほど感度は低くなりますが、十分に明るいシーンではシャープな画像を撮ることができます。また数値が大きいほど感度は高くなり、暗いシーンでも速いシャッター速度で撮影ができます。ただし感度が高くなるにつれ電氣的なノイズが増え、画像が粗くなります



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、ISO にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、指定したい数値にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



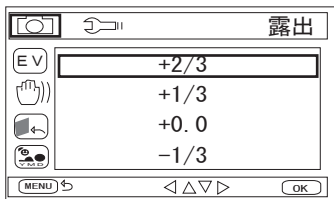
指定した数値がアイコンによって表示されます。

露出設定

露出設定では、露出（光の量）を設定できます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、露出にカーソルを合わせ、選択ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、指定したい露出値にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。

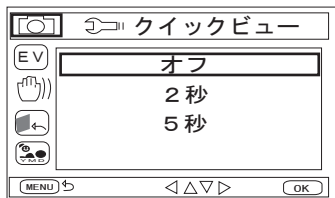
指定した露出が映像に反映されます。

クイックビュー設定

クイックビュー設定では、クイックビュー（撮影直後の写真表示）オフ / 秒数設定ができます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、クイックビューにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、指定したい設定にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。

静止画撮影時、設定をした秒数の間、クイックビューが表示されます。

日付表示設定

日付表示設定では、日付表示のオフ / 日のみ表示 / 日付時刻表示の設定ができます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、日付表示にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



▲▼キーより、指定したい設定にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。

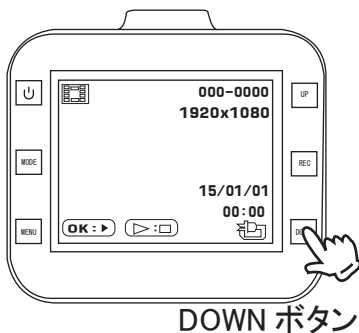
撮影ファイルに指定した日付表示が行われます。

再生モード

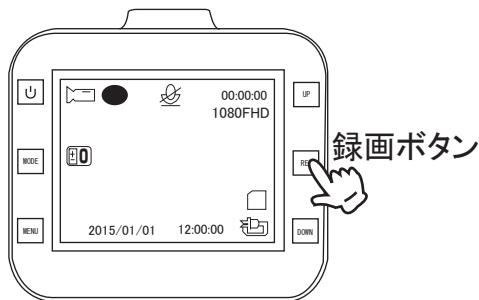
映像を再生するには



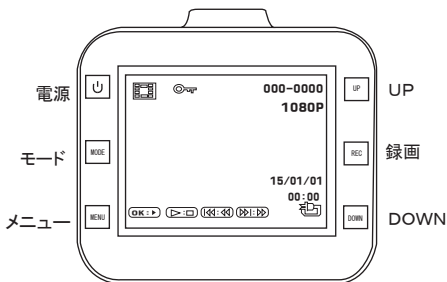
静止画モードより、モード切替ボタンを押し、再生モードへ切替を行います。



再生モードへ切り替え後、UP/DOWN ボタンを押し検索します。

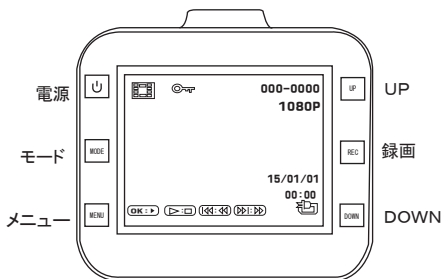


録画ボタンを押すことによって再生が始まります。

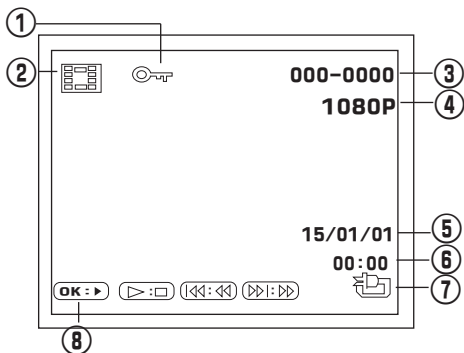


再生中は録画ボタンを押すことで停止、UP ボタン、DOWN ボタンを押すことで早戻し、早送りが行えます。

キー操作（再生モード）



画面表示と意味



① 保護状態

ファイルが保護状態であることを表示します。

② 再生モード

再生モードであることを表示します。モード切替ボタンを押すことで動画モードへ切り替えを行うことができます。

③ ファイル番号

ファイルの番号を表示します。

④ 解像度

ファイルの解像度を表示します。

⑤ 年月日

ファイルの撮影年月日を表示します。

⑥ 時刻

ファイルの撮影された時刻を表示します。

⑦ バッテリー

バッテリーの残量を表示します。

⑧ 再生表示

再生モード時は▶、再生中モード時は一時停止アイコンが表示されます。

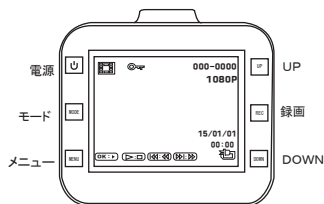
※再生モード時は衝撃の有無を問わず、録画しません

再生設定

消去

記録ファイルの削除を行うことができます。

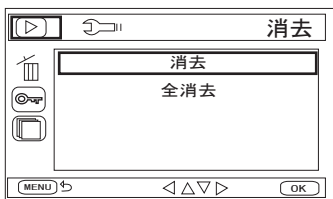
※一度消去を行ったデータは復旧できませんのでご注意ください



UP/DOWN ボタンを押して
消去したいデータを選択し
ます。



メニューボタンを押して、
メニュー画面を表示し、
消去到カーソルを合わせ、
録画ボタンを押します。



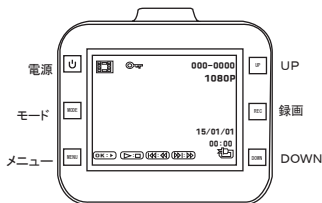
現在表示している記録データ
を削除する場合は、【消去】
に、全ての記録データを削除
する場合は、【全消去】に
カーソルを合わせ、録画ボ
タンを押します。

保護

記録ファイルの保護（消去を行わない）を行います。

※ループ録画時に上書きされなくなります

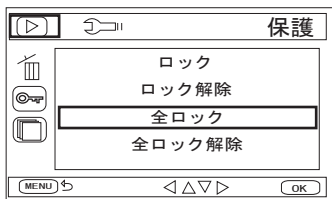
※保護ファイルが一杯になると画面上に”SDカード容量不足”と表示され録画を停止します



UP/DOWN ボタンを押し、保護したいデータを選択します。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、保護にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。

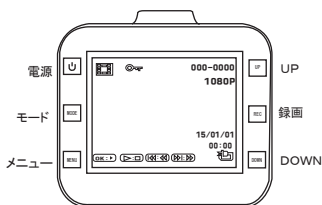


現在表示している記録データを保護する場合は、【ロック】に、全ての記録データを保護する場合は、【全ロック】にカーソルを合わせ録画ボタンを押します。

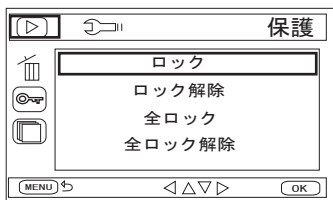
保護解除

記録ファイルの保護（消去を行わない）の解除を行います。

※ループ録画時に消去されるようになります。



UP/DOWN ボタンを押し、保護を解除したいデータを選択します。



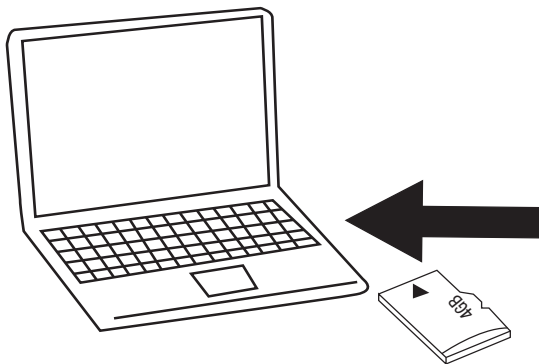
メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、保護にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



現在表示している記録データの保護を解除する場合は、【ロック解除】に、全ての記録データを保護解除する場合は、【全ロック解除】にカーソルを合わせ録画ボタンを押します。

パソコンでの映像再生

パソコンへの接続方法（SDカード）

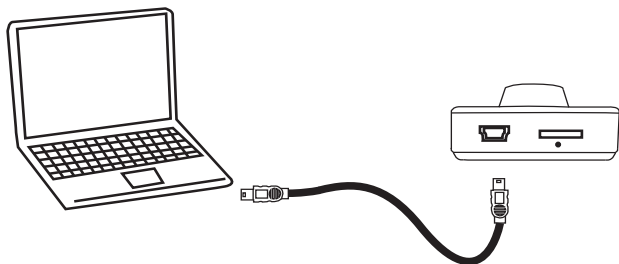


パソコンで映像を再生する場合、本体よりSDカードを取り出し、パソコンへ差し込んでください。

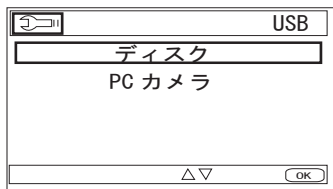
※パソコンにSDカード差込口がない場合は別途カードリーダー等が必要となります。

※必要に応じて付属のSDカードアダプターもご利用ください。

パソコンへの接続方法（USB接続）



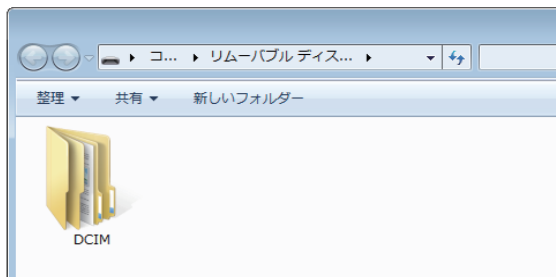
パソコンで映像を再生する場合、本体とパソコンを USB ケーブルで接続します。



本体の電源を入れると、起動画面表示後に上記の画面が表示されますので、ディスクにカーソルを合わせ録画ボタンを押します。

※パソコンに WEB カメラ等表示ソフトをインストールされていた場合、PC カメラを選択して頂くことで、PC カメラとしてご利用頂けます。

パソコンからの再生方法



パソコンにて SD カードを開き、DCIM フォルダを選択します。



再生・表示させたい日付のフォルダを選択し、静止画 / 動画ファイルを選択します。

動画ファイルについては Windows 標準装備の Window Media Player より再生可能です。

その他の設定

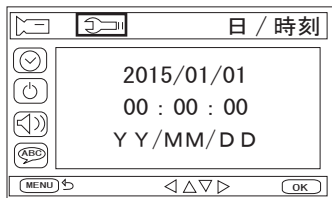
時刻設定

日 / 時刻設定では、各モードにて表示、記録される日付と時刻の設定を行います。

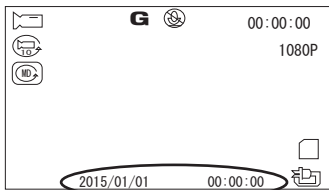
※初めての動作時や長時間動作していなかった場合は再設定が必要です。
また、内蔵バッテリーの消耗により、設定や時刻がリセットされる場合がありますので、適宜、再設定を行ってください



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、さらにメニューボタンを一度押し、日 / 時刻にカーソルを合わせ録画ボタンを押します。



録画ボタンを押すたびに、年→月→日→時→分→秒→表示形式へカーソルを移動できます。変更したい項目にカーソルを合わせ▲▼キーにより、日付、時刻を設定します。



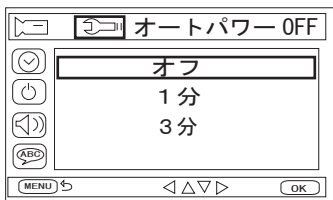
設定後、メニュー画面に戻り、設定の反映が確認できます。

オートパワーOFF

オートパワーOFFでは録画中 / 静止画モード（通電時）を除き、一定時間本体の操作が行われなかった場合、自動的に電源をOFFにする設定のオフ / 時間の設定が行えます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、さらにメニューボタンを一度押し、オートパワーOFFにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、指
定したいパワーOFFま
での時間にカーソルを合わせ
ます。

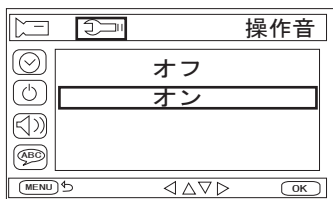
録画ボタンを押すことで
設定を保存しメニュー画面
に戻ります。

操作音

操作音設定では、ボタン操作を行った際の操作音のオン / オフが行えます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、さらにメニューボタンを一度押し、操作音にカーソルを合わせ録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンにより、オン / オフにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。

設定が保存されメニュー画面に戻ります。

言語

言語設定では、メニュー言語を10か国語の中から選択できます。



メニューボタンを押してメニュー画面を表示し、さらにメニューボタンを一度押し、言語にカーソルを合わせ録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンにより、使用したい言語にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。

設定が保存されメニュー画面に戻ります。

周波数

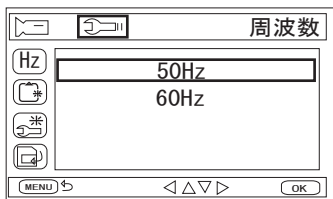
周波数設定では、電気の周波数を 50Hz/60Hz に変更できます。

※映像撮影時、屋内等の蛍光灯の灯りの範囲で撮影を行う場合、フリッカー（画面のちらつき）が発生する場合があります。

東日本では 50Hz、西日本では 60Hz に合わせることでフリッカーを抑えることができます。



メニューボタンを押して、メニュー画面を表示し、さらにメニューボタンを一度押し、周波数にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、合わせたい周波数にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。

設定が保存されメニュー画面に戻ります。

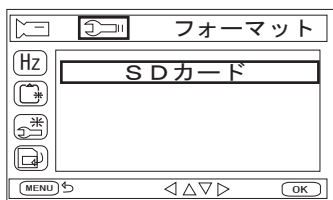
フォーマット

フォーマットでは、SD カードの初期化を行うことができます。

※ SD カードの取り付け、取り外しは必ず電源を切った状態で行ってください。



メニューボタンを押してメニュー画面を表示しさらにメニューボタンを一度押し、フォーマットにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



録画ボタンを押します。



フォーマットの確認画面が表示されますので、確認にカーソルを合わせ、録画ボタンを押すことでフォーマットが行われます。

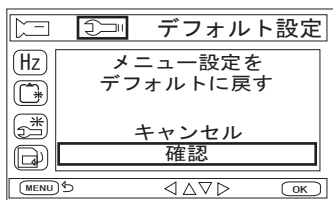
※フォーマットで消去したデータは復元できません

デフォルト設定

デフォルト設定では、各種設定の初期化を行うことができます。



メニューボタンを押してメニュー画面を表示しさらにメニューボタンを一度押し、デフォルト設定にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。



UP/DOWN ボタンより、確認にカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。

設定が初期化されメニュー画面に戻ります。

省電力モード

省電力モードでは、一定時間本体の操作が行われなかった場合、自動的に画面を消灯する設定のオフ / 時間の設定が行えます。



メニューボタンを押してメニュー画面を表示しさらにメニューボタンを一度押し、省電力モードにカーソルを合わせ、録画ボタンを押します。

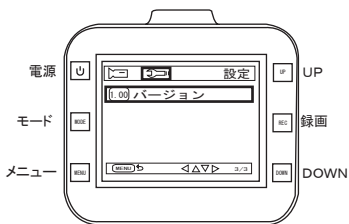


UP/DOWN ボタンより、指定したい設定にカーソルを合わせます。

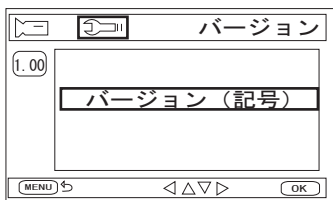
設定が保存されメニュー画面に戻ります。

バージョン

ドライブレコーダーのバージョンを確認できます。



メニューボタンを押してメニュー画面を表示しさらにメニューボタンを一度押し、バージョンにカーソルを合わせ録画ボタンを押します。



バージョン情報が表示されます。

仕様書

モニタ	2インチTFT液晶
撮影用カメラ	1.3M CMOS
録画方式	常時(上書きON/OFF)、衝撃
Gセンサー	内蔵(3段階)
視野角	対角120度(水平:90度 垂直:45度)
メニュー表示言語	日本語、英語、中国語(他7ヵ国語対応)
記録フォーマット	動画:AVI(MJPEG 30fps) 静止画:JPG
記録解像度 動画	1080p[16:9](1920x1080) ※24fps 1080p[4:3](1440x1080) 720p(1280x720) WVGA(848x480) VGA(640x480)
静止画	12M(4000x3000) 10M(3648x2736) 8M(3264x2448) 5M(2594x1944) 3M(2048x1536) 2MHD(1920x1080) VGA(640x480) 1.3M(1280x960)
記録媒体	MicroSDカード(4~32GB)推奨class10以上
マイク/スピーカー	内蔵
インターフェース	USBミニB(USB2.0) microSDカードスロット
電源入力	5V 1A(付属シガーアダプタ)

対応電圧	12V/24V車に対応
バッテリー駆動時間	最大30分(満充電時)
動作(保存)温度	-15°C~60°C
寸法	63(L) x 28(W) x 58(H)mm
本体重量	約47g
消費電流	最大250mA

録画時間目安

映像サイズ	フレームレート	カード容量			
		4GB	8GB	16GB	32GB
1080p(4:3)	30fps	20	40	80	160
1080p(16:9)	24fps	25	50	100	200
720p	30fps	30	60	120	240
WVGA	30fps	35	70	140	280
VGA	30fps	40	80	160	320

録画時間は目安となります。

※単位：分

機能別 デフォルト設定

動画	解像度	1080p(4:3) 1440 x 1080
	ループ録画時間	3分
	露出	0
	録音	オン
	Gセンサー	中
	動体検出	オフ
	日付表示	オン
静止画	解像度	5M2592 x 1944
	連写	オフ
	画質	ノーマル
	シャープネス	ノーマル
	ホワイトバランス	オート
	カラー	カラー
	ISO	オート
	露出	0
	クイックビュー	オフ
	日付表示	日/時刻
その他	時刻設定	設定されていません
	オートパワーOFF	オフ
	操作音	オン
	言語	日本語
	周波数	50Hz
	省電力モード	5分

故障かなと思ったら

製品が正しく動作しない場合は下記の事例をご覧の上、再度使用方法を確認してください。

電源が入らない

- 車両側のソケット及び、本機 USB 差し込み口の接続部を再度確認してください。
- 電源ケーブル内のヒューズが切れていないか確認してください。
- 電源ランプの点灯（点滅）を確認してください。
- （社外 SD カードご使用時）容量、スピードクラス表示は対応範囲のものか、再度確認してください。
- SD カード内データが破損している可能性がありますので、他のカードと入替、再度確認してください。

SD カードが認識されない / エラー表示が出る

- SD/SDHC カードの端子部の汚れや油分を取り除いてください。
- SD/SDHC カードを正しい向きでまっすぐ差し込んでください。
- SD/SDHC カードのフォーマットをパソコンで行ってください。

映像が保存されていない

- 本機にて SD/SDHC カードのフォーマットを行ってください。
- ループ録画により古いデータは順番に上書きされています。
重要なデータは説明書 28P より保護操作を行ってください。

設定した録画時間より短いデータが保存されている

- 動体検出設定が行われています。
説明書 30P の動体検出設定をオフにしてください。

ボタン操作が効かない / システムがフリーズした

- クリップ等の細い棒でリセットボタンを押してください。

SD カード容量不足と表示される

- 保護ファイルが一杯になると画面上に“SDカード容量不足”と表示され録画を停止します。重要なファイルは外部メディア等に保管し、本機にてフォーマットを行ってください。

無償修理について

- ・取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で異常・故障が発生した場合は、表記の期間無償修理いたします。
- ・無償修理を受ける場合は、お買い上げの販売店もしくは当社へお申し付けください。
- ・保証対象は、記載された製品のみを保証対象とさせていただきます。オプション・追加機器は各々の機器の保証規定に準じます。
- ・保証期間内であっても取付けや取り外しに際して発生した費用や設置箇所
の損傷等は保証の対象とはなりません。
- ・ご贈答品またはご転居などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受け
になれない場合には、当社へご相談ください。
- ・本書は日本国内においてのみ有効です。

保証免責事項

保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- 1) 誤ったご使用や不当な改造で生じた故障・損傷。
 - 2) お買い上げ後の輸送や落下などで生じた故障・損傷。
 - 3) 本書のご提示がない場合。
 - 4) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、字
句が書きかえられた場合。
 - 5) お取付後の移設などに起因する故障・損傷。
 - 6) 火災、地震、風水害、落雷、塩害、虫害、ガス害、異常電圧で生じた故障・
損傷。
 - 7) 振動や水のかかる場所(たとえばバイク、船舶などに搭載)で使用さ
れた場合の故障・損傷。
 - 8) ご使用によるキズ・汚れ・サビ、および自然劣化。
- ※消耗品(SDカード)は、保証対象外となります。

その他免責事項

- ・本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記
にかかわらず当社はいかなる責任も負いかねますので予めご了承ください。
- ・本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計・製造されていま
す。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる
責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- ・本書に記載された仕様・デザイン・そのほかの内容については、改良のため
予告なしに変更することがあります。



裏面も必ずお読みください。

製品保証書

製品名 AMEX-A03 α

保証期間 ご購入日より 一年間

この保証書は、取扱説明書に基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、機器の保証書の記載内容にて無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの際に、販売店印、ご購入日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ご購入日： 年 月 日

お名前 ：

ご住所 ： 〒

電話番号 ： ()

本書は上記および裏面に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

従って本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間後の修理についてご不明の場合はお買い上げの販売店もしくは当社へお問い合わせください。

製造元 (修理品送付先)

株式会社青木製作所

〒370-1201

群馬県高崎市倉賀野2917-1

TEL 027-346-3838

販売代理店(店名、住所、電話番号)

印